

覚醒剤原料事故届出書

覚醒剤取締法第 30 条の 14 の規定により、覚醒剤原料

令和〇 年 5 月 10 日

住 所 松山市三番町 8 丁目 2 3 4

氏 名 医療法人 ○○○○  
理事長 愛媛 太郎

愛媛県知事 ○○ ○○ 殿

当該病院等の開設者の住所氏名を記載してください。  
(法人の場合は、当該病院等の長(病院長、支店長、工場長等)が届け出ても差し支えありません。)

| 業 態                                   |     | 病院                                                                       |  |
|---------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------|--|
| 業務所                                   | 所在地 | 松山市一番町 4 丁目 4 - 2                                                        |  |
|                                       | 名 称 | えひめ○△病院                                                                  |  |
| 事故発生年月日                               |     | 令和 ○年 5 月 8 日                                                            |  |
| 事故発生場所                                |     | えひめ○△病院 1 階薬局内                                                           |  |
| 品 名                                   | 数 量 | 事 故 の 状 況                                                                |  |
| ○○錠 ○○mg                              | 5 錠 | <p>事故の内容について誰が、何をしているときに、何が起こり、その結果どうなった(流失、盗難、所在不明等)のか、詳しく記載してください。</p> |  |
| <p>同一名で含有量(濃度)の異なる場合は濃度を記載してください。</p> |     |                                                                          |  |

備考

- 1 用紙の大きさは、A4 とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 法人の場合は住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 4 事故の状況は具体的かつ詳細に記載すること。なお、必要に応じ別紙を用いること。